手紙

慶応三年十一月十日　林謙三あて

坂本龍馬

青空文庫

尊書よく拝見但再度の仕候。然ニ船一条甚因循のよし御苦心御察申上候。
別紙山崎へ送り候間、内　御覧の上山崎へ御送り但シ其封へのりを付て奉願候。
此上君をして船からでよの、なんのと云へバ、道理ニ於、私し不論を得不申」思ふニ唯君のミならず、久年積学、もふ此頃ハ船の一ツも、私より御渡し可申ハ当然の所なるを、御存（知）の通の次第、ここに於ては私シ汗顔の次第なり。されバ此大極丸の一条へチヤモクレ、御一身おもしろくなしとくれバ、海援隊の名ハ身をよする所なれバ、持ておるがよろし。それとも幕へでも、薩へでも唯君をよろこび、君又天下に海軍を以てちからをのべたまふ所へ御出も、又御同意ニ候。もし是より又御進退の筋も在之候得バ、一通御達置可被遣候。
前条の下の段申上候は再度の御書中ニ於御察申、御尤の御事と奉存候。
先は早　、謹言。
十一月十日　　龍

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本手紙写真のキャプションに、（高知県立歴史民俗資料館蔵）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年10月9日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

慶応三年十一月十日　林謙三あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/